

# 野村DCテンプレートン・トータル・リターン Aコース／Bコース

## 運用報告書(全体版)

第10期(決算日2022年11月14日)

作成対象期間(2021年11月16日～2022年11月14日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	2013年1月29日以降、無期限とします。	
運用方針	主として外国投資法人であるFTSIF - テンプレートン・グローバル・トータル・リターン SIFのI (Mdis) JPY-HI / I (Mdis) JPY (以下「JPY限定為替ヘッジ・クラス／JPYクラス」といいます。)の円建ての外国投資証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネーマザーファンド受益証券への投資を通じて、新興国を含む世界各国の固定利付および変動利付の債券(国債、政府機関債、社債等。現地通貨建てを含みます。)を実質的な主要投資対象とし、インカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行いません。各証券への投資比率は、通常の状況においては、FTSIF - テンプレートン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY限定為替ヘッジ・クラス／JPYクラスの外国投資証券への投資を中心としますが、特に制限は設けず、各証券の収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。 投資する外国投資法人において、米ドル売り円買いの為替取引を行 投資する外国投資法人において、対円での為替ヘッジを目的とした為替取引を行いません。	
主な投資対象	野村DCテンプレートン・トータル・リターン Aコース／Bコース FTSIF - テンプレートン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY限定為替ヘッジ・クラス／JPYクラス 野村マネーマザーファンド	FTSIF - テンプレートン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY限定為替ヘッジ・クラス／JPYクラスの円建ての外国投資証券および野村マネーマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コモディティ・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。 新興国を含む世界各国の固定利付および変動利付の債券(国債、政府機関債、社債等。現地通貨建てを含みます。)を主要投資対象とします。 本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村DCテンプレートン・トータル・リターン Aコース／Bコース 野村マネーマザーファンド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への直接投資は行いません。 株式への投資は行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、利子・配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。	

## 野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時



ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

## &lt;Aコース&gt;

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 率				
	円		円	%	%	%	%	百万円
6期(2018年11月13日)	10,120		5	△ 2.7	0.0	—	98.7	125
7期(2019年11月13日)	9,675		0	△ 4.4	0.0	—	98.6	104
8期(2020年11月13日)	9,025		0	△ 6.7	0.0	—	98.6	76
9期(2021年11月15日)	8,658		0	△ 4.1	0.0	—	96.9	14
10期(2022年11月14日)	7,093		0	△18.1	0.0	—	98.7	10

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\* 当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落 率	率			
(期 首)	円		%	%	%	%
2021年11月15日	8,658		—	0.0	—	96.9
11月末	8,462	△ 2.3		0.0	—	97.2
12月末	8,590	△ 0.8		0.0	—	97.0
2022年1月末	8,530	△ 1.5		0.0	—	96.2
2月末	8,523	△ 1.6		0.0	—	97.9
3月末	8,592	△ 0.8		0.0	—	98.7
4月末	8,186	△ 5.5		0.0	—	98.7
5月末	8,169	△ 5.6		0.0	—	98.5
6月末	7,623	△12.0		0.0	—	98.5
7月末	7,488	△13.5		0.0	—	97.6
8月末	7,512	△13.2		0.0	—	97.1
9月末	7,000	△19.1		0.0	—	96.4
10月末	6,902	△20.3		0.0	—	98.5
(期 末)						
2022年11月14日	7,093	△18.1		0.0	—	98.7

\* 騰落率は期首比です。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## &lt;Bコース&gt;

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額	
		税 分	込 配	み 金 騰 落					中 率
	円				%	%	%	百万円	
6期(2018年11月13日)	12,722			5	△0.1	0.0	—	98.8	476
7期(2019年11月13日)	11,931			5	△6.2	0.0	—	98.9	414
8期(2020年11月13日)	10,879			5	△8.8	0.0	—	98.8	242
9期(2021年11月15日)	11,330			5	4.2	0.0	—	98.2	70
10期(2022年11月14日)	11,716			5	3.5	0.0	—	98.0	58

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\* 当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準	標準価額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期首) 2021年11月15日	円		%	%	%	%
	11,330		—	0.0	—	98.2
11月末	10,981	△3.1		0.0	—	97.9
12月末	11,316	△0.1		0.0	—	98.7
2022年1月末	11,290	△0.4		0.0	—	97.4
2月末	11,304	△0.2		0.0	—	98.3
3月末	12,087	6.7		0.0	—	98.6
4月末	11,957	5.5		0.0	—	98.1
5月末	11,939	5.4		0.0	—	97.5
6月末	11,953	5.5		0.0	—	98.9
7月末	11,795	4.1		0.0	—	98.4
8月末	12,078	6.6		0.0	—	98.0
9月末	11,731	3.5		0.0	—	98.1
10月末	11,782	4.0		0.0	—	98.5
(期末) 2022年11月14日						
	11,721		3.5	0.0	—	98.0

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

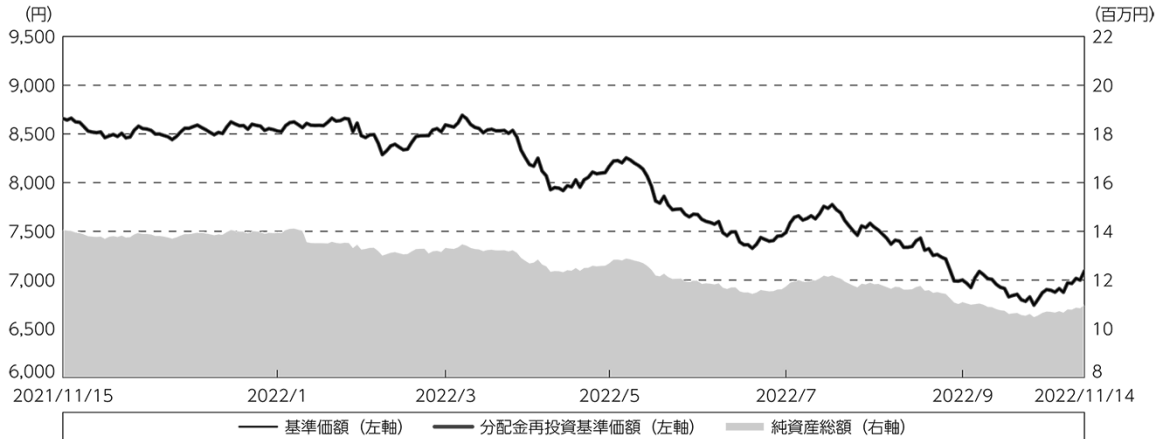
\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## &lt;Aコース&gt;

## ◎運用経過

## ○期中の基準価額等の推移



期首：8,658円

期末：7,093円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△ 18.1% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成年首(2021年11月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

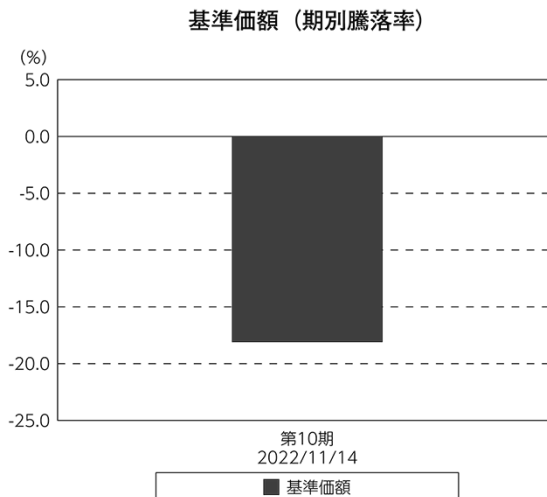
- ・実質的に投資している新興国を含む世界各国の国債、政府機関債等からのインカムゲイン(利息収入)
- ・実質的に投資している新興国を含む世界各国の国債、政府機関債等からのキャピタルゲイン(またはロス)(価格変動損益)
- ・実質的に投資している先進国通貨、新興国通貨の対米ドルでのキャピタルゲイン(またはロス)
- ・米ドル売り円買いの為替予約取引等による為替ヘッジ・コスト

## <Aコース>

### ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

### ◎分配金

収益分配金については、利子・配当収入や基準価額水準等を勘案し、信託報酬などの諸経費を差し引いた額をベースに決定しました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

### ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第10期
	2021年11月16日～ 2022年11月14日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,727

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

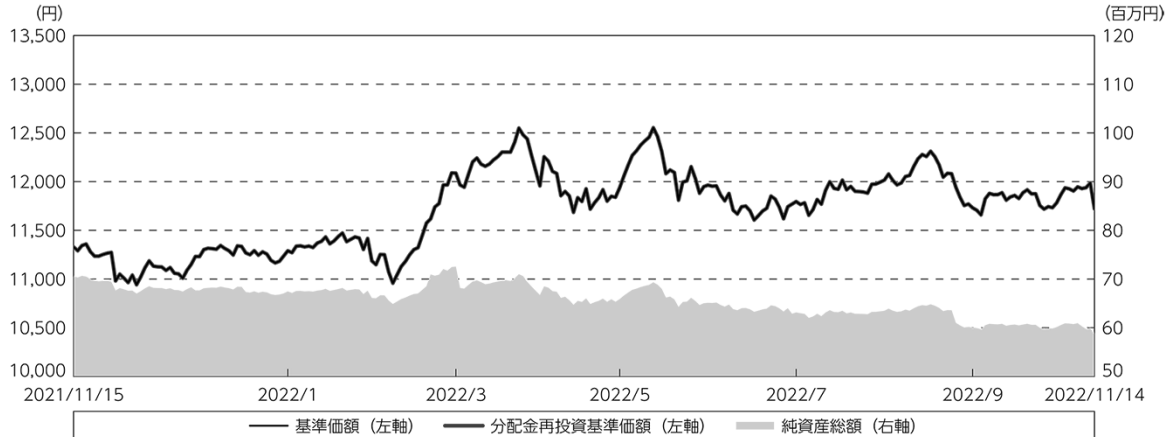
#### ※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行なわれており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響をうけ、当該金融取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

## &lt;Bコース&gt;

## ◎運用経過

## ○期中の基準価額等の推移



期首：11,330円

期末：11,716円 (既払分配金(税込み)：5円)

騰落率： 3.5% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2021年11月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

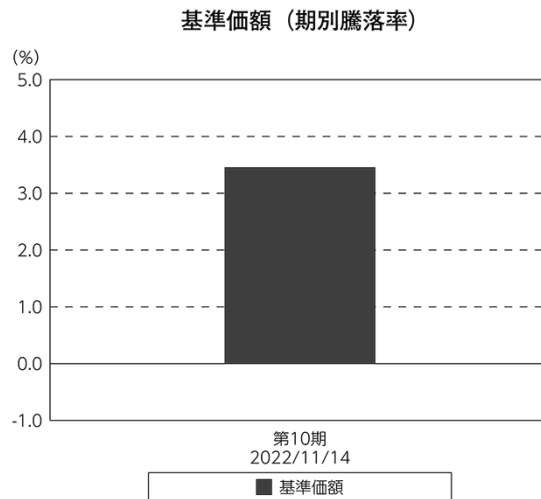
- ・実質的に投資している新興国を含む世界各国の国債、政府機関債等からのインカムゲイン(利息収入)
- ・実質的に投資している新興国を含む世界各国の国債、政府機関債等からのキャピタルゲイン(またはロス)(価格変動損益)
- ・実質的に投資している先進国通貨、新興国通貨の対円でのキャピタルゲイン(またはロス)

## &lt;Bコース&gt;

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

## ◎分配金

収益分配金については、利子・配当収入や基準価額水準等を勘案し、信託報酬などの諸経費を差し引いた額をベースに決定しました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第10期
	2021年11月16日～ 2022年11月14日
当期分配金	5
(対基準価額比率)	0.043%
当期の収益	5
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	6,912

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行なわれており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響をうけ、当該金融取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

## <Aコース/Bコース>

### ○投資環境

#### 【債券市場】

当作成期の米国債券市場では、長期債利回りは上昇（価格は下落）しました。

当作成期の前半は、FRB（米連邦準備制度理事会）による金融政策の正常化が予想以上に早く進むとの見方が広がったことなどから、利回りは上昇しました。ロシア・ウクライナ情勢の悪化により投資家のリスク回避姿勢が意識され、利回りが低下（価格は上昇）する局面もみられましたが、インフレへの警戒感が強まる中、FRBは利上げを行ない、追加利上げを織り込む形で利回りは上昇しました。

当作成期の後半は、インフレ加速を背景にFRBが大幅な利上げを決定したことなどから、利回りは上昇しました。その後は、積極的な金融引き締めによる景気減速が意識され、FRBが利上げペースを緩めるとの見方が広がったことから、利回りは低下しました。しかし、世界的なエネルギー価格の上昇等を背景にインフレへの警戒感が高まり、FRBの金融引き締めが長期化するとの見方が広がったことなどから、利回りの上昇が続きました。

当作成期の欧州債券市場では、長期債利回りは上昇しました。

当作成期の前半は、新型コロナウイルスのオミクロン型の感染拡大に対する過度の警戒感が和らいだことや、欧州エネルギー市場における天然ガス価格の上昇を背景にインフレの長期化観測が広がったことなどから、利回りは上昇しました。ウクライナ問題を巡り、欧米によるロシアへの制裁強化により欧州経済への影響が懸念された局面で利回りは低下しましたが、ECB（欧州中央銀行）が金融政策の正常化を進めるとの見方が根強い中、利回りの上昇が続きました。

当作成期の後半は、ECBが2022年6月の理事会で量的緩和措置である資産購入プログラムを7月に終了するとともに、同月から利上げを開始する方針を示したことなどから、利回りは上昇しました。ECBの金融引き締めが欧州景気を冷やしかねないとの懸念から、利回りは低下する場面もみられましたが、世界的なインフレ圧力の強さが意識されたことや、ECBがインフレ抑制のために利上げを継続するとの見方が根強い中、利回りは上昇傾向となりました。

#### 【為替市場】

当作成期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。

当作成期の前半は、新型コロナウイルスのオミクロン型の感染拡大への警戒感が米ドルの上値を抑える一方、FRBによる金融政策の正常化が予想以上に早く進むとの見方が米ドルを支えし、米ドル・円相場は一進一退が続きしました。しかしその後、ロシア・ウクライナ情勢を受けた原油高でインフレ懸念が強まり、米国の金利先高観の中、米国債利回りが上昇すると、日米金利差の拡大に伴い、米ドル買い・円売りが優勢となりました。



## <Aコース/Bコース>

当作成期の後半は、FRBが大幅利上げを決定する一方で、日銀が大規模な金融緩和策の維持を決定したことから、日米の金融政策の方向性の違いが意識される中、米ドル買い・円売りが優勢となりました。FRBが利上げペースを緩めるとの見方から、米ドル売り・円買いが優勢となる場面もみられましたが、米金融引き締め長期化観測が広がる中、米ドル買い・円売りが強まりました。当作成期末にかけては、日本政府・日銀が米ドル売り・円買いの為替介入を実施したことや、FRBが利上げペースを緩めるとの観測が浮上したことなどが米ドルの上値を抑えました。

当作成期のユーロ・円相場は、ユーロ高・円安となりました。

当作成期の前半は、新型コロナウイルスによるリスク回避姿勢が意識されたことなどから、ユーロは対円で上値の重い展開となりましたが、過度の警戒感が後退すると、底堅い動きとなりました。ウクライナ情勢の悪化を受けてユーロは対円で下落する局面もみられましたが、ECBによる金融政策の正常化が進むとの観測が根強い中、金融緩和を継続する日銀との政策方向の違いを意識したユーロ買い・円売りが強まりました。

当作成期の後半は、ECBが金融政策の正常化を進める方針を示した一方で、日銀が積極的な金融緩和姿勢を維持したことから、ユーロは対円で上昇しました。その後は、ECBによる積極的な利上げが欧州の景気を冷やすとの懸念が広がったことから、ユーロ売り・円買いが優勢となりましたが、ECBが大幅な利上げを決定するとともに、利上げを継続する見通しを示したことから、ユーロ買い・円売りが優勢となりました。日本政府・日銀が円安抑制のため米ドル・円市場で為替介入を実施したことなどから、ユーロ売り・円買いが優勢となる場面もみられましたが、ECBが利上げを継続するとの見方が根強い中、ユーロは対円で上昇しました。

## ○当ファンドのポートフォリオ

### [野村DCテンプレートン・トータル・リターン Aコース]

[野村DCテンプレートン・トータル・リターン Aコース] は、当作成期を通して、主要投資対象である [FTSIF- テンプレートン・グローバル・トータル・リターン SIF I (Mdis) JPY-H1] (以下、「JPY限定為替ヘッジ・クラス」といいます。) を概ね高位に組み入れ、[野村マネー マザーファンド] 受益証券への投資も行ないました。

### [FTSIF- テンプレートン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY限定為替ヘッジ・クラス]

## <デュレーション>

デュレーション (金利感応度) \*は、2022年9月末で、1.6年程度としました。

\*デュレーション：金利がある一定の割合で変動した場合、債券・資産の価格がどの程度変化するかを示す指標です。この値が大きいほど金利変動に対する債券・資産価格の変動率が大きくなり、またこの値が小さいほど金利変動に対する債券・資産価格の変動率が小さくなります。

## <Aコース/Bコース>

### <国・地域別配分>

主な国・地域別配分については、2022年9月末で、韓国17.0%、ブラジル13.3%、インドネシア9.1%などとなりました。

### <通貨別配分>

主な通貨別配分については、2022年9月末で、韓国ウォン、円、カナダドルなどを買って建てました。一方で、ユーロ、米ドルを売り建てました。

### <信用格付別構成>

信用格付別構成については、2022年9月末で、投資適格63.3%、非投資適格26.5%、その他10.3%となりました。

### <債券種別構成>

債券種別構成については、2022年9月末で、国債等89.7%、社債0.0%、その他10.3%となりました。

なお、[FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY限定為替ヘッジ・クラス]において、ポートフォリオの通貨配分にかかわらず、純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度の米ドル売り・円買いの為替予約取引等により、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

## [野村DCテンプレトン・トータル・リターン Bコース]

[野村DCテンプレトン・トータル・リターン Bコース]は、当作成期を通して、主要投資対象である[FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF I (Mdis) JPY]（以下、「JPYクラス」といいます。）を概ね高位に組み入れ、[野村マネー マザーファンド] 受益証券への投資も行ないました。

## [FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPYクラス]

### <デュレーション>

デュレーション（金利感応度）\*は、2022年9月末で、1.6年程度としました。

\*デュレーション：金利がある一定の割合で変動した場合、債券・資産の価格がどの程度変化するかを示す指標です。この値が大きいほど金利変動に対する債券・資産価格の変動率が大きくなり、またこの値が小さいほど金利変動に対する債券・資産価格の変動率が小さくなります。

<Aコース/Bコース>

<国・地域別配分>

主な国・地域別配分については、2022年9月末で、韓国17.0%、ブラジル13.3%、インドネシア9.1%などとなりました。

<通貨別配分>

主な通貨別配分については、2022年9月末で、韓国ウォン、円、カナダドルなどを買って建てました。一方で、ユーロ、米ドルを売り建てました。

<信用格付別構成>

信用格付別構成については、2022年9月末で、投資適格63.3%、非投資適格26.5%、その他10.3%となりました。

<債券種別構成>

債券種別構成については、2022年9月末で、国債等89.7%、社債0.0%、その他10.3%となりました。

**[野村マネー マザーファンド]**

残存1年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

## &lt;Aコース/Bコース&gt;

## ◎今後の運用方針

## 【野村DCテンプレトン・トータル・リターン Aコース】

ファンドの商品性に従い【FTSIF- テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY 限定為替ヘッジ・クラス】への投資比率を、引き続き高位に維持する方針です。

## 【FTSIF- テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY限定為替ヘッジ・クラス】

新興国を含む世界各国の国債、政府機関債、社債等（現地通貨建てを含みます。）を主要投資対象とし、インカムゲイン、キャピタルゲインおよび通貨の利益を総合した、米ドルベースでのトータルリターンの最大化をめざして運用を行ないます。また、ポートフォリオの通貨配分にかかわらず、純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替予約取引等により、対円での為替ヘッジを行ないます。

ロシアによるウクライナ侵攻が世界経済や金融市場に新たな不透明感をもたらしています。食料やエネルギーなどの国際商品の深刻な供給混乱は、欧州をはじめ世界各国の経済要因に様々なレベルでの影響を及ぼすと予想されます。運用チームでは、世界経済の成長ペースは緩やかになり、ウクライナ紛争が、様々な地域の経済に対しこれまでと異なる影響を与える可能性があると考えています。

当面の運用にあたり、フランクリンテンプレトン社では、一部の国のリスクに対して前向きな見方を維持しており、引き続き、3点を主要テーマとして考えています。①ビジネス活動が活発で、経常収支が黒字であり、健全な財政政策および高い経済成長が期待できる国（特にアジア諸国）の通貨エクスポージャーを積極的に取得する。②相対的に利回りの低い先進国における金利上昇リスクを回避する。③世界的な金利引き締めサイクルに対応可能な経済回復力のある、相対的に利回りの高い新興国ソブリン債への投資機会を選別的に発掘する。

全体としてポートフォリオのデュレーションを短めに維持します。引き続き、先進国の金利リスクの取得を大幅に低く抑える方針です。一部の新興国の国債利回りは相対的に低い利回り水準である先進国を大きく上回っており、投資妙味があると考えます。主要先進国以外で強固なファンダメンタルズを有し、魅力的なリスク調整後の利回りを有する国の現地通貨建て債券に選別的に投資します。韓国やブラジル、インドネシアなどを引き続き強気に見ています。通貨についてはカナダドル、ノルウェークローネなどを対ユーロで買い建てする他、韓国ウォン、インドルピーなどを対米ドルで買い建てとする方針です。

## 【野村DCテンプレトン・トータル・リターン Bコース】

ファンドの商品性に従い【FTSIF- テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY クラス】への投資比率を、引き続き高位に維持する方針です。

## <Aコース/Bコース>

### [FTSIF - テンプレートン・グローバル・トータル・リターン SIF JPYクラス]

新興国を含む世界各国の国債、政府機関債、社債等（現地通貨建てを含みます。）を主要投資対象とし、インカムゲイン、キャピタルゲインおよび通貨の利益を総合した、米ドルベースでのトータルリターンの最大化をめざして運用を行ないます。

ロシアによるウクライナ侵攻が世界経済や金融市場に新たな不透明感をもたらしています。食料やエネルギーなどの国際商品の深刻な供給混乱は、欧州をはじめ世界各国の経済要因に様々なレベルでの影響を及ぼすと予想されます。運用チームでは、世界経済の成長ペースは緩やかになり、ウクライナ紛争が、様々な地域の経済に対しこれまでと異なる影響を与える可能性があると考えています。

当面の運用にあたり、フランクリンテンプレートン社では、一部の国のリスクに対して前向きな見方を維持しており、引き続き、3点を主要テーマとして考えています。①ビジネス活動が活発で、経常収支が黒字であり、健全な財政政策および高い経済成長が期待できる国（特にアジア諸国）の通貨エクスポージャーを積極的に取得する。②相対的に利回りの低い先進国における金利上昇リスクを回避する。③世界的な金利引き締めサイクルに対応可能な経済回復力のある、相対的に利回りの高い新興国ソブリン債への投資機会を選別的に発掘する。

全体としてポートフォリオのデュレーションを短めに維持します。引き続き、先進国の金利リスクの取得を大幅に低く抑える方針です。一部の新興国の国債利回りは相対的に低い利回り水準である先進国を大きく上回っており、投資妙味があると考えます。主要先進国以外で強固なファンダメンタルズを有し、魅力的なリスク調整後の利回りを有する国の現地通貨建て債券に選別的に投資します。韓国やブラジル、インドネシアなどを引き続き強気に見ています。通貨についてはカナダドル、ノルウェークローネなどを対ユーロで買い建てする他、韓国ウォン、インドルピーなどを対米ドルで買い建てとする方針です。

### [野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## &lt;Aコース&gt;

## ○ 1万口当たりの費用明細

(2021年11月16日～2022年11月14日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 53	% 0.669	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(33)	(0.417)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(17)	(0.219)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 3 )	(0.033)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	53	0.671	
期中の平均基準価額は、7,964円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

\* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

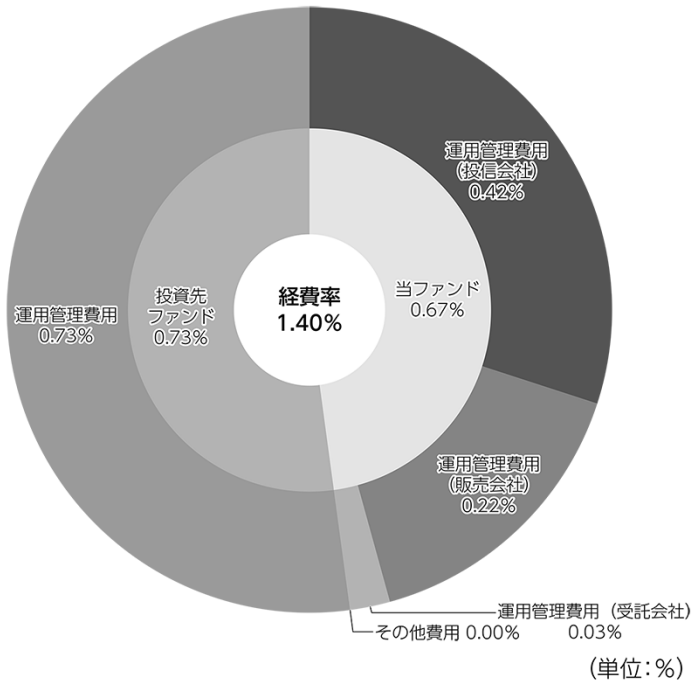
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## <Aコース>

### (参考情報)

#### ○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.40%です。



経費率 (①+②)	1.40
①当ファンドの費用の比率	0.67
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.73

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## &lt;Aコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2021年11月16日～2022年11月14日)

## 投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	FTSIF - テンブルトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY限定為替ヘッジ・クラス	1,182	795	533	400
			千円		千円

\*金額は受け渡し代金。

\*金額の単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2021年11月16日～2022年11月14日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;野村DCテンブルトン・トータル・リターン Aコース&gt;

該当事項はございません。

## &lt;野村マネー マザーファンド&gt;

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 14,034	百万円 30	% 0.2	百万円 503	百万円 -	% -

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

## ○組入資産の明細

(2022年11月14日現在)

## ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	柄	期首(前期末)			
		口数	口数	評価額	比率
				千円	%
	FTSIF - テンブルトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY限定為替ヘッジ・クラス	17,884	18,533	10,843	98.7
	合計	17,884	18,533	10,843	98.7

\*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

\*評価額の単位未満は切り捨て。



## &lt;Aコース&gt;

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村マネー マザーファンド	千口 9	千口 9	千円 10

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2022年11月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 10,843	% 97.9
野村マネー マザーファンド	10	0.1
コール・ローン等、その他	219	2.0
投資信託財産総額	11,072	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

## &lt;Aコース&gt;

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年11月14日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	11,072,313
コール・ローン等	169,091
投資信託受益証券(評価額)	10,843,255
野村マネー マザーファンド(評価額)	10,012
未収配当金	49,955
(B) 負債	89,752
未払金	49,955
未払信託報酬	39,650
その他未払費用	147
(C) 純資産総額(A-B)	10,982,561
元本	15,484,416
次期繰越損益金	△ 4,501,855
(D) 受益権総口数	15,484,416口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,093円

(注) 期首元本額は16,233,137円、期中追加設定元本額は986,484円、期中一部解約元本額は1,735,205円、1口当たり純資産額は0.7093円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額3,763円。

## ○損益の状況 (2021年11月16日～2022年11月14日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	764,071
受取配当金	764,077
支払利息	△ 6
(B) 有価証券売買損益	△3,033,114
売買益	136,549
売買損	△3,169,663
(C) 信託報酬等	△ 84,418
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	△2,353,461
(E) 前期繰越損益金	△1,409,074
(F) 追加信託差損益金	△ 739,320
(配当等相当額)	( 5,013,185)
(売買損益相当額)	(△5,752,505)
(G) 計(D+E+F)	△4,501,855
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△4,501,855
追加信託差損益金	△ 739,320
(配当等相当額)	( 5,013,185)
(売買損益相当額)	(△5,752,505)
分配準備積立金	2,306,726
繰越損益金	△6,069,261

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2021年11月16日～2022年11月14日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2021年11月16日～ 2022年11月14日
a. 配当等収益(経費控除後)	679,681円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	5,013,185円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,627,045円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	7,319,911円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	4,727円
g. 分配金	0円
h. 分配金(1万口当たり)	0円

<Aコース>

○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金 (税込み)	0円
------------------	----

○お知らせ

---

該当事項はございません。

## &lt;Bコース&gt;

## ○ 1万口当たりの費用明細

(2021年11月16日～2022年11月14日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 78	% 0.669	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(49)	(0.417)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(26)	(0.219)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 4)	(0.033)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	( 0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	78	0.671	
期中の平均基準価額は、11,684円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

\* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

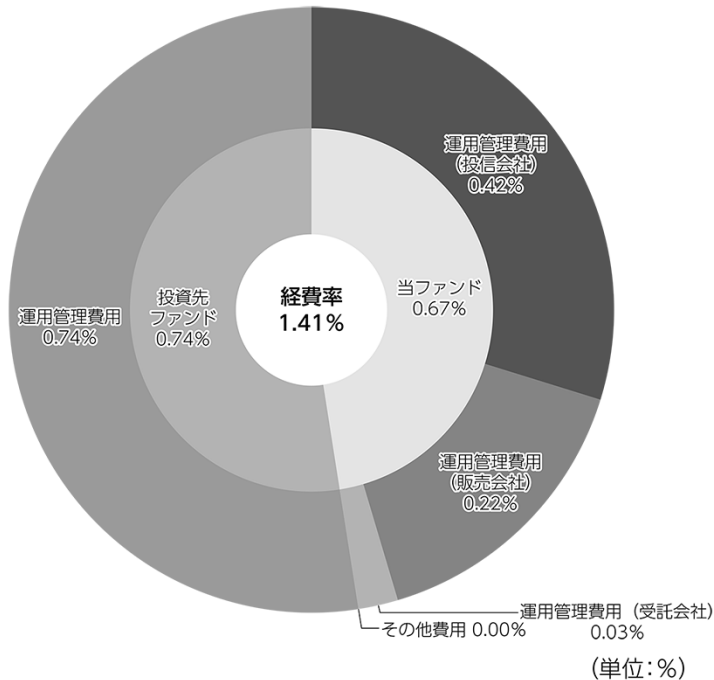
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## <Bコース>

### (参考情報)

#### ○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.41%です。



経費率 (①+②)	1.41
①当ファンドの費用の比率	0.67
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.74

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## &lt;Bコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2021年11月16日～2022年11月14日)

## 投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPYクラス	6,083	5,088	18,926	15,900
		口	千円	口	千円

\*金額は受け渡し代金。

\*金額の単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2021年11月16日～2022年11月14日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;野村DCテンプレトン・トータル・リターン Bコース&gt;

該当事項はございません。

## &lt;野村マネー マザーファンド&gt;

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
公社債	百万円 14,034	百万円 30	% 0.2	百万円 503	百万円 -	% -

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

## ○組入資産の明細

(2022年11月14日現在)

## ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	柄	期首(前期末)	当期		期末
		口数	口数	評価額	比率
		口	口	千円	%
	FTSIF - テンプレトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPYクラス	83,811	70,967	57,439	98.0
	合計	83,811	70,967	57,439	98.0

\*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

\*評価額の単位未満は切り捨て。

## &lt;Bコース&gt;

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村マネー マザーファンド	千口 9	千口 9	千円 10

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2022年11月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 57,439	% 96.1
野村マネー マザーファンド	10	0.0
コール・ローン等、その他	2,296	3.9
投資信託財産総額	59,745	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

## &lt;Bコース&gt;

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年11月14日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	59,745,026
コール・ローン等	2,016,545
投資信託受益証券(評価額)	57,439,544
野村マネー マザーファンド(評価額)	10,012
未収配当金	278,925
(B) 負債	1,115,044
未払金	278,925
未払収益分配金	25,020
未払解約金	594,679
未払信託報酬	215,797
未払利息	3
その他未払費用	620
(C) 純資産総額(A-B)	58,629,982
元本	50,041,044
次期繰越損益金	8,588,938
(D) 受益権総口数	50,041,044口
1万円当たり基準価額(C/D)	11,716円

(注) 期首元本額は62,255,282円、期中追加設定元本額は3,150,019円、期中一部解約元本額は15,364,257円、1口当たり純資産額は1,1716円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額19,680円。

## ○損益の状況 (2021年11月16日～2022年11月14日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	3,662,266
受取配当金	3,662,417
支払利息	△ 151
(B) 有価証券売買損益	△ 1,339,485
売買益	365,586
売買損	△ 1,705,071
(C) 信託報酬等	△ 441,597
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	1,881,184
(E) 前期繰越損益金	△ 2,387,246
(F) 追加信託差損益金	9,120,020
(配当等相当額)	( 21,159,341)
(売買損益相当額)	(△12,039,321)
(G) 計(D+E+F)	8,613,958
(H) 収益分配金	△ 25,020
次期繰越損益金(G+H)	8,588,938
追加信託差損益金	9,120,020
(配当等相当額)	( 21,159,341)
(売買損益相当額)	(△12,039,321)
分配準備積立金	13,431,392
繰越損益金	△13,962,474

\* 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\* 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2021年11月16日～2022年11月14日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2021年11月16日～ 2022年11月14日
a. 配当等収益(経費控除後)	3,220,694円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	21,159,341円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	10,235,718円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	34,615,753円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	6,917円
g. 分配金	25,020円
h. 分配金(1万円当たり)	5円



<Bコース>

○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金 (税込み)	5円
------------------	----

○お知らせ

---

該当事項はございません。

# FTSIF - テンプルトン・グローバル・トータル・リターン SIF JPY限定為替ヘッジ・クラス／JPYクラス

2022年3月31日決算

(計算期間:2021年4月1日～2022年3月31日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

形態	ルクセンブルグ籍外国投資法人
主要投資対象	新興国を含む世界各国の固定利付および変動利付の債券(国債、政府機関債、社債等。現地通貨建てを含みます。)
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新興国を含む世界各国の固定利付および変動利付の債券(国債、政府機関債、社債等。現地通貨建てを含みます。)を主要投資対象として、インカムゲイン、キャピタルゲインおよび通貨の利益を総合した、米ドルベースでのトータルリターンを最大化をめざして運用を行ないます。</li> <li>＊運用にあたっては、ESGの視点も含めて評価・分析を行ないます。</li> <li>・ ファンドは、投資適格および非投資適格の債券に投資を行ないます。</li> <li>・ 効率的な運用を行なうために、債券先物、為替予約、為替先渡し取引、スワップ取引やオプション取引等の金融デリバティブ取引も活用します。</li> <li>・ ファンドは、モーゲージ証券、アセットバック証券、転換社債等に投資を行なう場合があります。</li> <li>・ JPY 限定為替ヘッジ・クラスは、原則として純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度、米ドル売り円買いの為替予約取引等により、対円で為替ヘッジを行なうことを基本とします。</li> <li>・ JPY クラスは、原則として為替ヘッジを行ないません。</li> </ul>
運用会社	フランクリン・アドバイザーズ・インク
保管会社	JPモルガン・SE-ルクセンブルグ支店
管理会社	フランクリン・テンプレートン・インターナショナル・サービスズ・エス・エイ・アール・エル

\*作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

## FTSIF - テンプレート・グローバル・トータル・リターン SIF

## 純資産計算書

2022年3月31日現在

(米ドル)

**資産**

投資有価証券-時価	282,117,742
現金	70,050,435
未収配当金および未収利息	3,400,393
外国為替先渡契約未実現評価益	5,780,105
金利スワップ契約未実現評価益	190,500
オプション契約-時価	264,588
その他未収入金	150,044
<b>資産合計</b>	<b>361,953,807</b>

**負債**

未払解約金	32,039
未払運用報酬	162,599
外国為替先渡契約未実現評価損	10,868,954
金利スワップ契約未実現評価損	35,835
オプション契約-時価	108,993
未払税金および未払費用	293,118
<b>負債合計</b>	<b>11,501,538</b>

**純資産合計****350,452,269**

## 発行済口数

## 一口当たり純資産価額

## クラス

I (Mdis) JPY	48,031,573.486	858.15
I (Mdis) JPY-H1	1,945,367.107	740.58

1口当たり純資産価額は、そのクラスの通貨で表示されています。

## FTSIF - テンプルトン・グローバル・トータル・リターン SIF

## 損益および純資産変動計算書

2022年3月31日に終了した計算期間

(米ドル)

<b>期首純資産</b>	<u>473,750,330</u>
<b>収益</b>	
債券利息(税引後)	22,881,825
預金利息	<u>2,151</u>
<b>収益合計</b>	<u>22,883,976</u>
<b>費用</b>	
運用報酬	2,240,651
管理・名義書換代理人報酬	285,174
年次税	39,290
保管費用	141,202
監査費用	57,532
印刷・出版費用	4,112
銀行手数料	27,295
その他費用	<u>216,597</u>
<b>費用合計</b>	3,011,853
関係法人からの費用戻入	<u>(144,961)</u>
<b>純費用合計</b>	<u>2,866,892</u>
<b>投資純利益</b>	20,017,084
投資有価証券売買に係る実現純損失	(23,466,531)
外国為替先渡契約に係る実現純損失	(6,806,369)
オプション契約に係る実現純損失	(2,339,979)
外国為替取引に係る実現純利益	<u>644,322</u>
<b>当期実現損失</b>	(11,951,473)
投資未実現評価益	4,564,913
外国為替先渡契約未実現評価益	1,057,649
金利スワップ契約未実現評価益	154,665
オプション契約未実現評価益	987,570
外国為替取引未実現評価益	278,193
キャピタルゲイン課税引当	<u>37,227</u>
<b>運用による純資産の減少額</b>	(4,871,256)
<b>元本異動等</b>	
追加設定額	22,724,378
解約額	(118,312,867)
追加設定・一部解約時の収益調整	<u>(122,628)</u>
分配金額	<u>(22,715,688)</u>
<b>元本異動による純資産の減少額</b>	(118,426,805)
<b>期末純資産</b>	<u>350,452,269</u>

組入資産の明細

2022年3月31日現在

数量/額面	銘柄	国 コード	取引 通貨	評価額 (米ドル)	対純 資産 比率 (%)
	証券取引所に上場している譲渡可能有価証券 公社債 国債証券および地方債証券				
32,705,000,000	Korea Government Bond 0.875% 12/10/2023	KOR	KRW	26,299,836	7.50
352,205,000,000	Indonesia Government Bond 5.5% 04/15/2026	IDN	IDR	24,605,327	7.02
22,610,000,000	Korea Monetary Stabilization Bond 0.905% 04/02/2023	KOR	KRW	18,452,573	5.27
97,790,000	Brazil Letras do Tesouro Nacional 0% 01/01/2025	BRL	BRL	15,216,227	4.34
88,760,000	Brazil Letras do Tesouro Nacional 0% 07/01/2024	BRL	BRL	14,544,015	4.15
32,529,000,000	Colombia Government Bond 10% 07/24/2024	COL	COP	8,857,149	2.53
12,690,000	Ecuador Government Bond, Reg. S 1% 07/31/2035	ECU	USD	8,312,077	2.37
588,300,000	India Government Bond 7.27% 04/08/2026	IND	INR	8,076,688	2.30
9,385,000,000	Korea Government Bond 3.375% 09/10/2023	KOR	KRW	7,865,582	2.24
34,330,000	Brazil Notas do Tesouro Nacional 10% 01/01/2027	BRL	BRL	6,862,304	1.96
1,241,805,757	Argentina Treasury BONCER, FRN 1.4% 03/25/2023	ARG	ARS	6,687,513	1.91
96,491,000,000	Indonesia Government Bond 10.25% 04/15/2027	IDN	IDR	6,574,872	1.88
1,163,996,152	Argentina Treasury BONCER, FRN 1.5% 03/25/2024	ARG	ARS	6,184,577	1.76
45,240,000	Ghana Government Bond 18.85% 09/28/2023	GHA	GHS	6,057,121	1.73
52,438,000	Norway Government Bond, Reg. S, 144A 1.75% 03/13/2025	NOR	NOK	5,845,175	1.67
107,945,000	Mexican Bonos 6.5% 06/09/2022	MEX	MXN	5,415,682	1.54
102,910,000	Mexican Bonos 8% 12/07/2023	MEX	MXN	5,142,137	1.47
43,747,000	Norway Government Bond, Reg. S, 144A 2% 05/24/2023	NOR	NOK	4,991,517	1.43
42,615,000	Norway Government Bond, Reg. S, 144A 3% 03/14/2024	NOR	NOK	4,918,921	1.40
4,970,000	Ecuador Government Bond, Reg. S 5% 07/31/2030	ECU	USD	4,132,604	1.18
22,100,000	Brazil Letras do Tesouro Nacional 0% 01/01/2024	BRL	BRL	3,800,085	1.08
124,850,000	Bank of Thailand 0.66% 11/22/2023	THA	THB	3,743,007	1.07
25,770,000	Ghana Government Bond 17.6% 02/20/2023	GHA	GHS	3,458,190	0.99
44,387,000,000	Indonesia Government Bond 5.625% 05/15/2023	IDN	IDR	3,158,523	0.90
21,970,000	Ghana Government Bond 18.85% 07/25/2022	GHA	GHS	2,952,088	0.84
12,770,000	Brazil Notas do Tesouro Nacional 10% 01/01/2025	BRL	BRL	2,598,070	0.74
9,861,000,000	Colombia Government Bond 7.5% 08/26/2026	COL	COP	2,448,794	0.70
10,222,000,000	Colombia Government Bond 7.75% 09/18/2030	COL	COP	2,422,577	0.69
179,100,000	India Government Bond 5.15% 11/09/2025	IND	INR	2,306,930	0.66
2,540,000	Dominican Republic Government Bond, Reg. S 5.875% 01/30/2060	DOM	USD	2,184,400	0.62
2,330,000	Dominican Republic Government Bond, Reg. S 5.3% 01/21/2041	DOM	USD	2,030,036	0.58
2,250,000	Egypt Government Bond, Reg. S 7.3% 09/30/2033	EGY	USD	1,970,876	0.56
13,630,000	Ghana Government Bond 16.5% 02/06/2023	GHA	GHS	1,814,382	0.52
126,000,000	India Government Bond 7.59% 01/11/2026	IND	INR	1,746,099	0.50
8,770,000	Brazil Notas do Tesouro Nacional 10% 01/01/2031	BRL	BRL	1,683,251	0.48
5,547,000,000	Colombia Government Bond 6.25% 11/26/2025	COL	COP	1,340,029	0.38
92,200,000	India Government Bond 8.2% 09/24/2025	IND	INR	1,299,316	0.37
1,380,000	Egypt Government Bond, Reg. S 8.875% 05/29/2050	EGY	USD	1,198,420	0.34
5,480,000	Brazil Notas do Tesouro Nacional 10% 01/01/2029	BRL	BRL	1,074,356	0.31
9,022,000	Norway Government Bond, Reg. S, 144A 1.5% 02/19/2026	NOR	NOK	987,443	0.28
1,110,000	Egypt Government Bond, Reg. S 8.5% 01/31/2047	EGY	USD	949,539	0.27

数量/額面	銘柄	国 コード	取引 通貨	評価額 (米ドル)	対純 資産 比率 (%)
1,880,000	Sri Lanka Government Bond, Reg. S 6.2% 05/11/2027	LKA	USD	893,000	0.25
3,815,000,000	Colombia Government Bond 5.75% 11/03/2027	COL	COP	855,468	0.24
6,040,000	Ghana Government Bond 17.25% 07/31/2023	GHA	GHS	797,873	0.23
870,000	Egypt Government Bond, Reg. S 7.5% 02/16/2061	EGY	USD	693,581	0.20
121,869,773	Argentina Treasury BONCER, FRN 1.3% 09/20/2022	ARG	ARS	653,825	0.19
670,000	Egypt Government Bond, Reg. S 8.75% 09/30/2051	EGY	USD	579,143	0.17
107,684,724	Argentina Government Bond, FRN 0% 04/18/2022	ARG	ARS	565,263	0.16
992,000	Ecuador Government Bond, Reg. S 0.5% 07/31/2040	ECU	USD	563,962	0.16
510,000	Egypt Government Bond, Reg. S 7.625% 05/29/2032	EGY	USD	463,346	0.13
3,360,000	Ghana Government Bond 19.25% 11/27/2023	GHA	GHS	448,932	0.13
80,084,847	Argentina Government Bond, FRN 0% 05/23/2022	ARG	ARS	428,235	0.12
2,750,000	Ghana Government Bond 20.75% 01/16/2023	GHA	GHS	377,340	0.11
104,937,700	Argentina Government Bond 16% 10/17/2023	ARG	ARS	368,815	0.11
400,000	Mongolia Government Bond, Reg. S 3.5% 07/07/2027	MNG	USD	363,916	0.10
400,000	Mongolia Government Bond, Reg. S 4.45% 07/07/2031	MNG	USD	361,594	0.10
2,490,000	Ghana Government Bond 19.25% 12/18/2023	GHA	GHS	331,831	0.09
650,000	Sri Lanka Government Bond, Reg. S 6.85% 11/03/2025	LKA	USD	322,640	0.09
146,048,000	Argentina Government Bond 15.5% 10/17/2026	ARG	ARS	315,152	0.09
350,000	Egypt Government Bond, Reg. S 7.903% 02/21/2048	EGY	USD	285,283	0.08
51,031,381	Argentina Government Bond, FRN 0% 06/30/2022	ARG	ARS	275,664	0.08
310,000	Egypt Government Bond, Reg. S 8.7% 03/01/2049	EGY	USD	265,909	0.08
1,650,000	Ghana Government Bond 18.5% 01/02/2023	GHA	GHS	222,895	0.06
400,000	Sri Lanka Government Bond, Reg. S 6.35% 06/28/2024	LKA	USD	200,000	0.06
200,000	Mongolia Government Bond, Reg. S 5.125% 04/07/2026	MNG	USD	197,851	0.06
24,559,686	Argentina Treasury BONCER, FRN 1.45% 08/13/2023	ARG	ARS	133,278	0.04
200,000	Sri Lanka Government Bond, Reg. S 5.75% 04/18/2023	LKA	USD	100,088	0.03
200,000	Sri Lanka Government Bond, Reg. S 7.85% 03/14/2029	LKA	USD	97,000	0.03
200,000	Sri Lanka Government Bond, Reg. S 6.75% 04/18/2028	LKA	USD	95,320	0.03
				251,465,512	71.75
	公社債計			251,465,512	71.75
	その他規制市場で取引される譲渡可能有価証券				
	公社債				
	国債証券および地方債証券				
19,240,000	Singapore Treasury Bill 0% 05/20/2022	SGP	SGD	14,178,306	4.05
7,240,000	Singapore Treasury Bill 0% 01/24/2023	SGP	SGD	5,298,371	1.51
147,920,000	Thailand Government Bond 1% 06/17/2027	THA	THB	4,307,931	1.23
122,210,000	Thailand Government Bond 0.75% 09/17/2024	THA	THB	3,642,544	1.04
71,080,000	Kingdom of Thailand 0% 06/22/2022	THA	THB	2,134,208	0.61
1,480,000	Singapore Treasury Bill 0% 05/13/2022	SGP	SGD	1,090,870	0.31
				30,652,230	8.75
	公社債計			30,652,230	8.75
	合計			282,117,742	80.50

# 野村マネー マザーファンド

## 運用報告書

第20期（決算日2022年8月19日）

作成対象期間（2021年8月20日～2022年8月19日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の公社債等に投資を行ない、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行ないます。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行ないません。

**野村アセットマネジメント**

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純総資産額
		期中騰落	中率			
16期(2018年8月20日)	円 10,206	% △0.0	% 38.7	% —	百万円 13,511	
17期(2019年8月19日)	10,205	△0.0	59.3	—	8,458	
18期(2020年8月19日)	10,203	△0.0	68.2	—	3,175	
19期(2021年8月19日)	10,200	△0.0	60.1	—	9,159	
20期(2022年8月19日)	10,199	△0.0	57.5	—	7,850	

\*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率
		騰落	率		
(期首) 2021年8月19日	円 10,200	% —	% 60.1	% —	
8月末	10,200	0.0	56.8	—	
9月末	10,200	0.0	55.1	—	
10月末	10,200	0.0	51.6	—	
11月末	10,200	0.0	54.5	—	
12月末	10,199	△0.0	52.1	—	
2022年1月末	10,199	△0.0	57.1	—	
2月末	10,199	△0.0	57.5	—	
3月末	10,199	△0.0	59.5	—	
4月末	10,199	△0.0	60.1	—	
5月末	10,199	△0.0	62.0	—	
6月末	10,199	△0.0	55.6	—	
7月末	10,199	△0.0	53.7	—	
(期末) 2022年8月19日	10,199	△0.0	57.5	—	

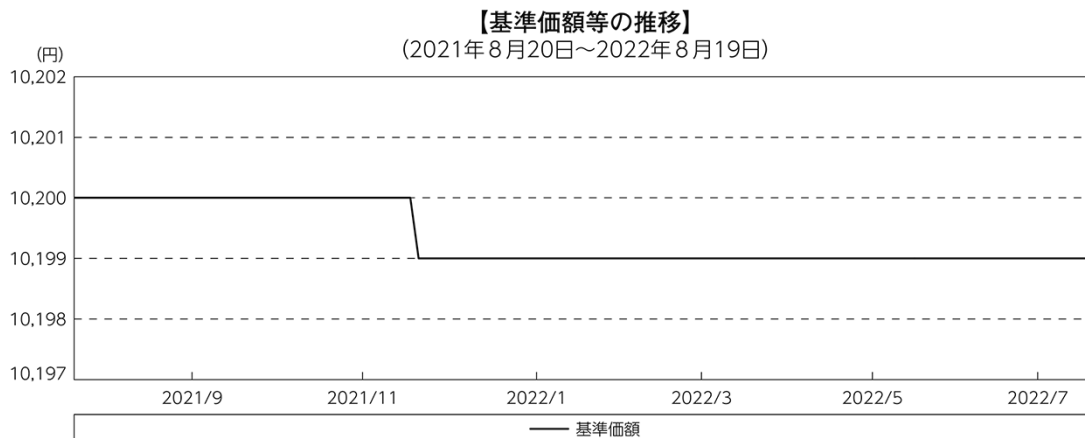
\*騰落率は期首比です。

\*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。



## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



### ○基準価額の主な変動要因

投資している短期有価証券やコール・ローンなどのマイナス金利環境を要因とする支払利息等。

### ○投資環境

国内経済は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が緩和される中で、消費や雇用環境などには持ち直しの動きが見られました。このような中、日本銀行は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、2021年12月には、2022年3月末が期限となっていた「新型コロナ対応資金繰り支援特別プログラム」について中小企業向けに部分的な延長を決定しました。

TDB (国庫短期証券) 3ヵ月物の利回りは、期を通して概ね-0.1%台で推移しました。また、無担保コール翌日物金利は0~-0.05%程度で推移しました。

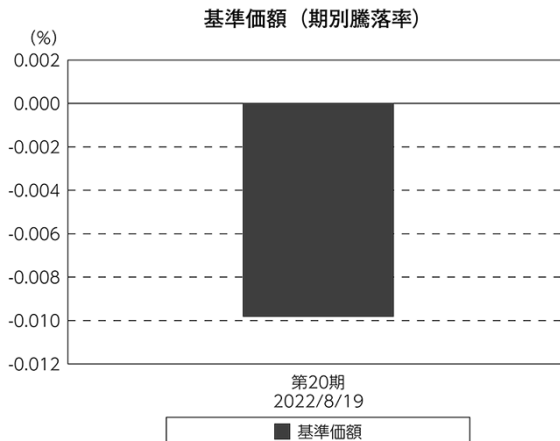
## ○当ファンドのポートフォリオ

残存1年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



## ◎今後の運用方針

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## ○1万口当たりの費用明細

(2021年8月20日～2022年8月19日)

該当事項はございません。

## ○売買及び取引の状況

(2021年8月20日～2022年8月19日)

## 公社債

		買付額	売付額
国内	地方債証券	千円 4,055,682	千円 — (4,600,000)
	特殊債券	7,031,417	— (6,457,000)
	社債券（投資法人債券を含む）	2,136,048	— (3,130,000)

\*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

\*単位未満は切り捨て。

\*（ ）内は償還等による増減分です。

\*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2021年8月20日～2022年8月19日)

## 利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		百万円	%		百万円	%
公社債	百万円 13,223	百万円 30	% 0.2	百万円 —	百万円 —	% —

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

(2022年8月19日現在)

## ○組入資産の明細

## 国内公社債

## (A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期		末				
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	750,000 ( 750,000)	750,520 ( 750,520)	9.6 ( 9.6)	— (—)	— (—)	— (—)	9.6 ( 9.6)
特殊債券 (除く金融債)	2,430,000 (2,430,000)	2,431,889 (2,431,889)	31.0 (31.0)	— (—)	— (—)	— (—)	31.0 (31.0)
金融債券	530,000 ( 530,000)	530,049 ( 530,049)	6.8 ( 6.8)	— (—)	— (—)	— (—)	6.8 ( 6.8)
普通社債券 (含む投資法人債券)	800,000 ( 800,000)	800,923 ( 800,923)	10.2 (10.2)	— (—)	— (—)	— (—)	10.2 (10.2)
合 計	4,510,000 (4,510,000)	4,513,382 (4,513,382)	57.5 (57.5)	— (—)	— (—)	— (—)	57.5 (57.5)

\* ( ) 内は非上場債で内書きです。

\*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

\*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

## (B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	利 率	当 期 末	
		額 面 金 額	評 価 額
<b>地方債証券</b>	%	千円	千円
東京都 公募第711回	0.82	300,000	300,218
福岡県 公募平成24年度第4回	0.84	50,000	50,007
千葉県 公募平成24年度第5回	0.82	100,000	100,074
共同発行市場地方債 公募第114回	0.82	300,000	300,220
小 計		750,000	750,520
<b>特殊債券(除く金融債)</b>			
日本高速道路保有・債務返済機構債券 財投機関債第96回	0.796	300,000	300,221
日本高速道路保有・債務返済機構承継 財投機関債第13回	2.28	150,000	150,305
地方公共団体金融機構債券 第40回	0.825	110,000	110,101
地方公共団体金融機構債券 第41回	0.801	100,000	100,146
地方公共団体金融機構債券 第42回	0.801	40,000	40,086
日本政策金融公庫社債 第30回財投機関債	0.825	300,000	300,456
都市再生債券 財投機関債第68回	0.854	200,000	200,159
都市再生債券 財投機関債第71回	0.767	200,000	200,131
日本学生支援債券 財投機関債第60回	0.001	300,000	300,000
日本学生支援債券 財投機関債第61回	0.001	100,000	100,000
国際協力機構債券 第14回財投機関債	0.825	300,000	300,221
東日本高速道路 第48回	0.09	100,000	100,032
西日本高速道路 第37回	0.09	130,000	130,016
西日本高速道路 第38回	0.09	100,000	100,010
小 計		2,430,000	2,431,889
<b>金融債券</b>			
商工債券 利付第811回い号	0.17	30,000	30,018
しんきん中金債券 利付第333回	0.09	200,000	200,011
商工債券 利付(3年)第236回	0.02	300,000	300,019
小 計		530,000	530,049
<b>普通社債券(含む投資法人債券)</b>			
伊藤忠商事 第67回社債間限定同順位特約付	0.964	100,000	100,052
東京三菱銀行 第57回特定社債間限定同順位特約付	2.22	100,000	100,408
三井不動産 第46回社債間限定同順位特約付	0.964	200,000	200,063
三菱地所 第111回担保提供制限等財務上特約無	0.929	300,000	300,205
電源開発 第35回社債間限定同順位特約付	1.126	100,000	100,193
小 計		800,000	800,923
合 計		4,510,000	4,513,382

\*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2022年8月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	4,513,382	57.5
コール・ローン等、その他	3,340,370	42.5
投資信託財産総額	7,853,752	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年8月19日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	7,853,752,692
コール・ローン等	3,326,621,034
公社債(評価額)	4,513,382,357
未収利息	7,215,305
前払費用	6,533,996
(B) 負債	3,470,854
未払解約金	3,470,000
未払利息	854
(C) 純資産総額(A-B)	7,850,281,838
元本	7,697,164,972
次期繰越損益金	153,116,866
(D) 受益権総口数	7,697,164,972口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,199円

(注) 期首元本額は8,979,256,768円、期中追加設定元本額は3,202,453,404円、期中一部解約元本額は4,484,545,200円、1口当たり純資産額は1.0199円です。

## ○損益の状況 (2021年8月20日～2022年8月19日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	23,315,784
受取利息	23,990,043
支払利息	△ 674,259
(B) 有価証券売買損益	△ 24,456,523
売買損	△ 24,456,523
(C) 当期損益金(A+B)	△ 1,140,739
(D) 前期繰越損益金	179,893,174
(E) 追加信託差損益金	63,852,596
(F) 解約差損益金	△ 89,488,165
(G) 計(C+D+E+F)	153,116,866
次期繰越損益金(G)	153,116,866

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)プライス(適格機関投資家専用)	1,997,050,289
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Rプライス(適格機関投資家専用)	1,941,761,887
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)ハイブリッド30(適格機関投資家専用)	1,503,668,510
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド30(非課税適格機関投資家専用)	1,248,281,712
野村世界業種別投資シリーズ(マネーボール・ファンド)	441,709,194
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド50(適格機関投資家販売制限付)	188,174,367
ノムラ・アジア・シリーズ(マネーボール・ファンド)	128,372,175
野村DC運用戦略ファンド	85,180,134
野村世界高金利通貨投信	34,318,227
野村DC運用戦略ファンド(マイルド)	7,492,405
ネクストコア	2,282,012
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,834
野村グローバルCB投信(円コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(円コース)年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,543
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(円コース)毎月分配型	984,252

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)毎月分配型	984,252
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	984,252
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(円コース)年2回決算型	984,252
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)年2回決算型	984,252
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	984,252
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資(円コース)年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	983,768
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)年2回決算型	983,672
野村テンプレートン・トータル・リターン Aコース	983,381
野村テンプレートン・トータル・リターン Cコース	983,381
野村テンプレートン・トータル・リターン Dコース	983,381
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	983,091
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,898

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース)毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース)年2回決算型	982,898
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	982,801
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(欧州通貨コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(円コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(豪ドルコース)	982,609
野村日本ブランド株投資(円コース)毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	982,609
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	982,609
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,609
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,609
野村新世界高金利通貨投信	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース)毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資(円コース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)年2回決算型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース)年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信(円コース)毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信(インドネシアルピアコース)毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信(円コース)年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信(ブラジルレアルコース)年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信(中国元コース)年2回決算型	982,608
野村アジアCP投信(毎月分配型)	982,608
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(円コース)毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(円コース)年2回決算型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)毎月分配型	982,607
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース)毎月分配型	982,607
野村新エマージング債券投信(中国元コース)毎月分配型	982,607
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)毎月分配型	982,607
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	982,607
野村日本高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,415
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)毎月分配型	982,029

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)年2回決算型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,029
野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース)年2回決算型	981,451
野村エマージング債券プレミアム毎月分配型	981,451
野村エマージング債券プレミアム年2回決算型	981,451
ノムラ THE USA Aコース	981,258
ノムラ THE USA Bコース	981,258
野村グローバルボンド投信 Bコース	980,489
野村グローバルボンド投信 Dコース	980,489
野村グローバルボンド投信 Fコース	980,489
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース)毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース)毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース)年2回決算型	980,297
グローバル・ストック Bコース	979,528
グローバル・ストック Dコース	979,528
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース)毎月分配型	626,503
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	491,401
野村通貨選択日本株投信(ブラジルレアルコース)毎月分配型	398,357
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース)年2回決算型	373,897
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース)毎月分配型	177,539
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース)毎月分配型	149,947
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース)年2回決算型	132,547
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース)毎月分配型	123,377
野村通貨選択日本株投信(ブラジルレアルコース)年2回決算型	100,946
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	98,262
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(ユーロコース)毎月分配型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)年2回決算型	98,261
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース)毎月分配型	98,261
野村新米国ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	98,261
野村新米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信(米ドルコース)毎月分配型	98,261
野村新エマージング債券投信(インドネシアルピアコース)年2回決算型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース)毎月分配型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	98,261
野村米国ブランド株投資(円コース)毎月分配型	98,261
野村テンブルトン・トータル・リターン Bコース	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)年2回決算型	98,260
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース)年2回決算型	98,260
野村新米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	98,260
野村新米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)年2回決算型	98,260
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	98,260
野村グローバルボンド投信 Aコース	98,049
野村グローバルボンド投信 Cコース	98,049
野村グローバルボンド投信 Eコース	98,049
野村環境リーダーズ戦略ファンド Aコース	98,020

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村環境リーダーズ戦略ファンド Bコース	98,020
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Aコース	98,011
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Bコース	98,011
(年3%目標払出)のむらっぴ・ファンド(普通型)	98,001
(年6%目標払出)のむらっぴ・ファンド(普通型)	98,001
グローバル・ストック Aコース	97,953
グローバル・ストック Cコース	97,953
野村通貨選択日本株投信(インドルピーコース)年2回決算型	63,772
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース)毎月分配型	48,092
野村通貨選択日本株投信(中国元コース)年2回決算型	41,054
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース)毎月分配型	27,600
野村通貨選択日本株投信(中国元コース)毎月分配型	23,859
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース)年2回決算型	18,851
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース)年2回決算型	14,308
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース)年2回決算型	13,741
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA向け)	10,000
野村米国ハイ・イールド債券投信(ユーロコース)年2回決算型	9,826
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース)年2回決算型	9,826
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Aコース	9,818
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Bコース	9,818
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース)毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,809
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,808
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	9,808

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,807
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,807
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	9,805
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース)毎月分配型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース)年2回決算型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース)年2回決算型	9,803
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA・EW向け)	9,801
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド(野村SMA・EW向け)	9,801
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)毎月分配型	9,797
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)年2回決算型	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Aコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Bコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Cコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Dコース	9,797
野村ファンドラップ債券プレミア	9,795
野村ファンドラップオルタナティブプレミア	9,795
野村グローバル・クオリティ・グロース Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村グローバル・クオリティ・グロース Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース)年2回決算型	3,114
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース)毎月分配型	966

## 〇お知らせ

該当事項はございません。